

# 清流

校訓：躍進

八束小学校 学校だより  
令和6年4月30日  
No.3 文責：益永



4月21日（日）は、授業参観及びPTA総会にご出席くださり、ありがとうございました。子どもたちの様子はいかがだったでしょうか？いつもよりも緊張している児童もいれば興奮気味の児童もいて、普段の授業では見られない一面を見ることができました。その中でも、全員がしっかりと学びに向かっていたのは6年生でした。さすがです。いつも様々な場面でリーダーシップを発揮し、八束小の顔として頑張ってくれている6年生には、これからも大いに期待しています。



また、4月27日（土）のPTA歓迎会には、ゴールデンウィークの初日にも関わらずご参加くださり、ありがとうございました。ざっくばらんに語り合え、心の距離を縮める有意義な時間となりました。

## ◆本年度のPTA役員紹介◆

（敬称略）

役職	氏名	役職	氏名
会長	谷田	1年	谷田
副会長	横山	2年	小野
	谷田	3年	横山
	益永	4年	中野
幹事	大野	5年	田中
	渡邊	6年	加用
監査	小野、刈谷		

役員をお引き受けくださり、ありがとうございました。本年度も、お力添えのほど、よろしくお願いいたします。



## ～家庭学習オリエンテーション～



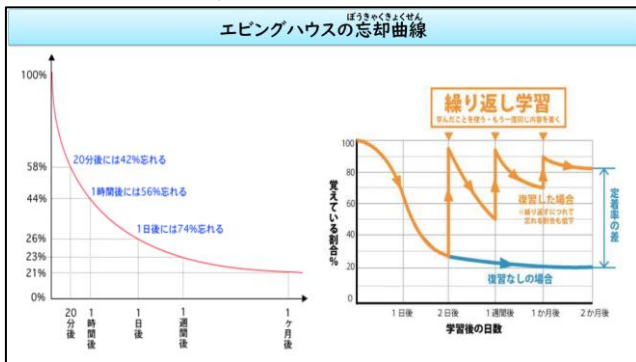
子どもたちの学力を測るものさしの1つとして「全国学力・学習状況調査」や「標準学力調査」があります。PTA総会でお伝えしましたように、本校児童の学力は、各種学力調査において「全国並」ではありますが、県や四万十市と比較すると低い状況にあります。子どもたちが将来、高校受験や就職試験で競うのは四万十市や県内の子どもたちです。四万十市平均以上の学力を子どもたちに育成することは、喫緊の課題と捉えています。

そこで、今年度は、昨年度進めてきた防災教育の研究を継続しつつ、新たに算数科を中心とした授業改善に取り組んでいきます。研究主題は「自ら学ぶみんなで学ぶ～課題に粘り強く取り組み、考えを伝え合うことを通して～」です。この取組の一環として、家庭学習の必要性と重要性を学ぶオリエンテーションを2年生以上で実施しました。

かていがくしゅう  
家庭学習とは？

しゅくだい  
○宿題  
き ないよう まいにちと く かだい きそ きほん ていちやく  
決まった内容で、毎日取り組むべき課題 ⇒ 基礎・基本の定着

じしゅがくしゅう  
○自主学習  
じぶん にかて かくふく とくい の がっこう がくしゅう  
自分の苦手を克服したり、得意を伸ばしたり、学校での学習をより  
ふか ひろ じぶん ないよう かんが とく がくしゅう  
深めたり広げたりするために、自分で内容を考えて取り組む学習  
⇒ 学習の習慣化



まず、家庭学習には「宿題」と「自主学習」の2種類があり、それぞれ内容や目的が違うことを説明しました。

次に、なぜ、家庭学習が必要なのかを説明しました。エビングハウスの研究によりますと、人は、今、聞いたことの42%を20分後に忘れてしまい、1時間後には56%、明日になったら74%も忘れてしまうそうです。

更に2日、3日と経てば20%しか記憶に残らないことから、授業内容を深く理解し定着させるためには、家庭でも繰り返し学習することが必要というわけです。ちなみに、繰り返し学習とした人としなかった人とは、60%も記憶に差ができるそうです。

子どもたちは、この事実を驚きとともに真剣に受け止めてくれました。



最後に予習の仕方について説明をした後、縦割り班で10分間程度宿題に取り組みました。上級生が下級生に勉強を教える姿が見られ、短い時間でしたが充実したオリエンテーションとなりました。

家庭学習実施率100%を目指して、ご家庭もやる気を引き出す声かけをお願いします。



早速、素晴らしい予習を発見！  
手本となるノートは掲示していきます。

